



琴芝小学校経営ビジョン 2018

1 学校教育目標

挑戦し、未来を拓(ひらく)「琴芝っ子」の育成

2 めざす子ども像とチャレンジ目標



3 重点取組事項等【ビジョンを支える戦略】

本校の現状及び本校を取り巻く教育環境等について、実効性のある短期的又は中期的な目標を掲げ、組織マネジメント（R-PDCA）を機能させながら以下の実践を推進する。

- コミュニティ・スクール（CS）を生かした「地域とともにある学校づくり」の推進
- すべての児童の豊かな心と健やかな体を育む「誰もが安心できる教育環境づくり」の推進
- すべての児童の学力を向上的に変容させる「主体的、対話的で深い学び」の推進
- つながる幼保小中連携を実践し、児童のよさや可能性を伸ばす「開発的な生徒指導」の推進

高い実効性をめざす

【メイン・タクティクス】

(1) コミュニティ・スクール（CS）

○地域コミュニティを中心に、学校・家庭・地域の連携意識を高め、『琴芝っ子育成計画』に沿った実践を通して、すべての児童の健全な成長を支援していく。

(2) 学習指導

- 『琴芝っ子学力向上計画』に沿った実践を通して、児童の学力を保障する授業時間確保の徹底と、すべての児童の特性に応じた学力向上をめざす。
- 『琴芝っ子授業改善計画』に沿った実践を通して、つながる授業の三視点（①児童と児童 ②児童と教材 ③児童と教師）を意識しながら、「楽しく分かる授業」への向上的な変容を図る。

(3) 生徒指導

○『琴芝っ子安心づくり計画』に沿った実践を通して、相手の話にしっかりと耳を傾け、互いに関わり合いながら、すべての児童が安心して学習や生活ができる落ち着いた学級・学校をつくる。

(4) 元気創造

○『琴芝っ子元気創造計画』に沿った実践を通して、心身ともに元気で健やかな児童を育成する。

(5) 特別支援教育

○すべての児童の個性や特性を認め、合理的配慮を念頭に、児童・保護者・担任が繋がり合いながら、交流等を通じてみんながみんな伸びる教育活動を推進する。

(6) 業務改善

○児童と教職員がじっくりと向き合える時間を保障し、すべての児童に安心と安全を提供するために、業務内容のスクラップとスリム化を速やかに実施する。

- ・分掌組織の効率的運用による円滑な業務遂行
- ・年間を見通した学校行事等の見直し
- ・確かな学力の育成を基盤に据えた教科担任制等による、児童及び教員の負担軽減策の実行
- ・効率的な会議運営による時間外勤務の10%縮減
- ・カリキュラムの弾力的な運用推進
- ・週時程の見直しと実効性のあるスケジュールマネジメント機能の円滑化